

No.	006 — 3006	事務事業名	ひとり親家庭医療費助成事業										公的関与	9				
P L A N	課名	社会福祉課	係名	児童福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.lg.jp										
	事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	平成 16 年度	～	期間設定なし								
	総合計画	政策目標 1 みんなが元気になる健康福祉のまち	政策項目 5 子育て支援の充実				主要施策 3 ひとり親家庭の自立支援の推進											
	事業の目的	ひとり親家庭の経済的負担を軽減し、保健の向上と福祉の増進を図るため。				根拠法令等	愛媛県ひとり親家庭医療費補助金交付要綱・東温市ひとり親家庭医療費助成条例・施行規則											
	事業の手段	ひとり親家庭の母又は父及び児童が医療機関を受診した際の自己負担分を助成します。				掲載計画												
	達成度を測る指標	指標名	計算式又は指標設定理由			単位	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	最終目標								
		扶助費	経済的負担の軽減			円	目標 33,400,000	33,180,000	32,792,000	32,790,000								
		対象者数	保健の向上			人	目標 670	660	600	600								
		給付件数	保健の向上			件	目標 9,867	11,000	11,000	11,000								
	活動内容	①	毎年6月1日現在受給資格を有する者に対し受給資格更新を行います。				④	児童扶養手当の申請時に制度説明を行います。										
②		更新申請により、受給資格を有する者に対し受給者証を交付します。				⑤												
③		随時新規申請手続を行います。																
D O	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生				費							
	直接事業費		令和 5 年度決算	令和 6 年度決算			令和 7 年度予算					備考						
		国・県支出金	15,516 千円			13,786 千円			16,115 千円									
		地方債	0 千円			0 千円			0 千円									
		その他特定財源	1,038 千円			2,847 千円			1,494 千円									
		一般財源	15,735 千円			12,685 千円			16,178 千円									
	計(A)	32,289 千円			29,318 千円			33,787 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,267 千円	0.200 人	1,288 千円	0.200 人	1,288 千円										
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.100 人	224 千円	0.100 人	224 千円										
	全体事業費(A+B)	33,556 千円			30,829 千円			35,298 千円										
C H E C K · A C T I O N	一次評価者	児童福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持				
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)																
	必要性	ひとり親家庭の保健の向上と福祉の増進を図るために重要な事業であると考えます。																
	有効性	保険診療に係る医療費の自己負担額を助成し、経済的負担を軽減することは、ひとり親家庭の安定した生活の確保を図る上で有効と考えます。																
	達成度	児童扶養手当支給業務と連携を図りながら助成対象者の把握、制度の周知、受給資格の認定を行うことができており、おおむね目標を達成していると考えます。																
	効率性	正確かつ迅速な事務を実施するために、業務システムの改善及び充実を図る必要があると考えます。																
	当面の課題	対象となる方に確実に利用していただくため、関連する児童扶養手当支給業務との連携を図るなどし、申請漏れ等を防ぐ必要があります。																
	改計画	児童扶養手当請求と申請のタイミングが同じであることから、制度利用の案内や該当者の申請忘れ等がおこらないよう、ひとり親世帯の把握と確実な案内に努めます。																
	二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	現状維持				
	二次評価での指摘事項	手続や事務処理の方法等、他の自治体の取組を参考にするなどし、確実かつ効率的な制度運営に努める必要があります。																